

学校だより

# 豊かっ子



喜多方市立豊川小学校  
令和3年2月10日(水)  
発行者 校長 遠藤 信恵  
第19号

【教育目標】 健康で自らを育てる 心豊かな児童の育成

◎ (心も体も) つよい子 ◎ (自然と友達に) やさしい子 ◎ (真剣に) まなぶ子

## 楽しく滑って技術も向上！～スキー教室～

1月27日(水)、三ノ倉スキー場でスキー教室を実施しました。昨年度は雪不足でスキー教室が中止となったため、子ども達はスキー教室をととても楽しみにしていました。午前中は濃い霧のため視界が悪く、上手く滑れるか、けがをしないかなど心配しましたが、インストラクターの方々や保護者の皆様の子どもの技術に合わせた適切な指導のおかげで、子ども達は見る見る上達してきました。午後は霧も晴れて、上学年の子ども達はゲレンデで思いっきり滑ったり、下学年の子ども達は雪の上に寝ころんで雪の感触を楽しんだり、とても楽しく充実した一日となりました。

子どもたちの体調管理をはじめ、スキーの運搬やスキー教室に向けた準備や練習等、保護者の皆様には大変お世話になりました。また、ご多用中にもかかわらず、17名の保護者の皆様にご協力いただきましたことに心より感謝申し上げます。



## 子ども達の安全を守る地域の力「豊川ながら見守り隊」発足！

1月25日(月)、「豊川ながら見守り隊」の第1回会議を開催しました。会議の後は、体育館で子ども達との顔合わせを行い、地区ごとに隊員の方と子ども達が自己紹介やあいさつを交わしました。これを機会に、子ども達には地域でたくさんの方々が自分たちの安全を見守ってくださっていることへの感謝の気持ちを持たせるとともに、防犯に対する意識を高めていきたいと思います。隊員の皆様には、豊川小安心メールへもご登録いただき、下校時刻の変更や不審者等の情報を共有しながら、それぞれのライフスタイルに合わせて活動していただきます。また、日々の見守りの中で、子ども達へのあいさつや声かけなどを行うことは、犯罪がおきにくく、助け合う環境づくりにもつながっていくと考えます。

隊の発足にあたって、豊川地区の防犯協会様と子ども会育成会様より、本校PTAに安全パトロールベストと防犯腕章をご寄付いただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。



\*「豊川ながら見守り隊」の皆様\*

地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名
太田	新田三千雄様	一ノ堰一区	三橋信一郎様	長尾	村沢明美様
太田	佐藤洋一様	一ノ堰一区	大須賀友栄様	高吉一区	只浦義弘様
堂畑	中川健吾様	綾金	新明幸子様	高吉一区	高崎俊英様
堂畑	手代木儀平様	渋井	佐原裕司様	高吉一区	結城剛様
下高額	吉田信夫様	渋井	鈴木茂夫様	高吉二区	山崎三枝子様
下高額	高笠喜市様	荒分	村澤守様	太郎丸	折笠利治様
PTA会長	齋藤友章様	荒分	佐藤良子様	公民館職員	田中由美様

※ 隊長は三橋信一郎様(一ノ堰一区)、副隊長は齋藤友章様(PTA会長)にお引き受けいただきました。どうぞよろしくお願ひいたします。なお、隊員は随時募集しております。

## 積雪時も安全に避難しよう ～第2回避難訓練～

1月26日（火）、地震発生後の近隣火災を想定した避難訓練を行いました。防寒着を着たり長靴をはいたり、また、避難場所の校庭は積雪のため滑りやすく、足下に気を付けながらの避難であったために時間がかかりましたが、子どもたちは「お・か・し・も」（おさない、かけない、しゃべらない、もどらない）を守って真剣に取り組んでいました。冬季は避難が長引いた場合を考えると、しっかりとした防寒が必要です。登校時から手袋や帽子等を身に着けるように、ご家庭でもご協力をお願いいたします。



## 貴重なご意見、ありがとうございました ～第3回学校評議員会～



4日（木）、今年度最後となる学校評議員会を開催しました。学校からは、後期学校評価の結果と今後の取組についてや、次年度から市内の全小中学校で導入されるコミュニティ・スクールについて等の説明をさせていただきました。その後の授業参観では、外部講師によるプログラミング学習の様子等を見ていただくなど、ICT化が進む学校教育についても理解を深めていただきました。

学校評議員の皆様には、今年度はコロナ禍のため、入学式を始め運動会や学習発表会などにおいていただくことができませんでしたが、学校評議員会や学校評価ではたくさんの貴重なご意見をいただき、感謝申し上げます。

## 4回目のメディア・セレクト週間を終えて

1月14日（木）から20日（水）まで、メディア・セレクト週間の取組にご協力いただきましてありがとうございました。2学期末に行った「学校教育に関するアンケート」の結果から、家庭読書、家庭学習、メディアについては引き続き課題であることがわかりました。そこで、今回は子ども達の実態を把握するため、「勉強時間」と「ゲームやSNSは8時で終了（一中学区のメディア利用に関する約束）が守られたか」を記入する欄を全学年に設けました。

**\* 読書冊数と勉強時間の各学年の平均と、「ゲームやSNSは8時で終了」が守られた割合 \***

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
読書冊数(冊)	5.1	4.9	6.7	5.7	5.7	3.9
勉強時間(分)	28	36	36	55	55	68
ゲームやSNSは8時で終了(%)	94	71	67	64	58	33

「読書冊数」については、どの学年も平均5冊前後となっています。メディア・セレクト週間には、テレビやゲームの代わりに本を読んでいるという子どもが多いようです。

「勉強時間」については、ほとんどの学年でめやすとなる時間（学年×10分+10分）を達成しています。特に6年生の伸びが目立ち、中学校進学に向けて、学習に対する意識の高まりを嬉しく思います。

しかし、「ゲームやSNSは8時で終了」については、守られている子どもの割合は学年が上がるにつれて減少し、6年生では約3分の1しか守られていませんでした。ゲームやSNSの終了時刻が遅くなることで、就寝時刻も遅くなるのが心配されます。

一中学区の小中学校で共通して取り組んでいる「オフスクリーン強化週間」は、子どもたちに家庭での時間を有効活用しようとする態度（自己マネジメント力）を身に付けることも大きなねらいの一つです。各ご家庭では、「ゲームやSNSは8時で終了」を含めたメディア利用の約束事をお子様と一緒に再度確認していただくようお願いいたします。

2月18日（木）から今年度最後の「オフスクリーン強化週間」を実施します。これまでの反省をもとにお子様と一緒にチャレンジするコースを話し合い、子ども達が意識して取り組めるよう、家族ぐるみでご支援・ご協力をよろしくをお願いいたします。

※ 保護者の皆様には、毎回、丁寧な感想をありがとうございます。家庭での子ども達の姿を想像しながら読ませていただいています。